

八木山小だより



学校教育目標「自立心のある子」

令和5年7月20日発行

とびっきりの笑顔がいっぱいの第Ⅰ期



今日で第Ⅰ期が終了しました。子どもたちのとびっきりの笑顔がたくさん見られた71日間になりました。

今年は、第Ⅰ期にスポーツフェスティバルを行いました。4年ぶりに全校が集う形で実施することができました。スポーツフェスティバルのよさを生かして、高学年だけでなく低学年・中学年も実行委員などの代表児童を中心に自分たちの力で競技や演技、分担された仕事をやりきりました。全校練習はたった一度、開会式の練習をただけですが、当日、高学年は放送や決勝など委員会ごとの係の仕事を見事にやってのけました。児童席からは、他学年の競技や演技を応援する声上がり、あたたかいスポーツフェスティバルになりました。今年も、事前の取組を通して自分たちの願うスポーツフェスティバルを実現できるよう力を付けて当日に臨みました。そして、振り返りを生かして自分たちが1年間大切にしている学級目標を決めました。スポーツフェスティバルの取組を通して、学級目標の実現に向けて大きく一歩踏み出すことができました。

12日には、今年度3回目の児童集会がありました。今回は代表委員会によるお楽しみ集会でした。代表委員会のリードで「王様じゃんけん」と「先生クイズ」を楽しみました。全校みんなで楽しい時間を過ごしたいという願いをもって、遊びを計画し実行してくれた代表委員のみなさんのおかげで、とびっきりの笑顔がいっぱいの集会になりました。



この第Ⅰ期も、委員会活動が活発に行われました。委員会の時間に様子をのぞくと、どの委員会も、全校の仲間が笑顔で過ごせるように、よりよい学校生活を創り出そうと熱心に話し合う姿がありました。企画委員会のハロード・当たりシール、環境づくり委員会の掃除開始時の放送、学習委員会のタブレットの使い方、放送員会の学級目標紹介番組、図書委員会の図書館祭り、体づくり委員会の運動教室(誦)など、それぞれの委員会が全校のために工夫ある活動を展開しました。委員会の活動は、全校のとびっきりの笑顔をしっかり支えてくれました。

今年は4年ぶりにプール授業を実施できました。4年生以下の子にとっては初めて、5・6年生の子にとっても低学年(小プール)以来の学校プールでした。水を怖がる子や見学者が多く出るのではないかと心配しましたが、プールを楽しむ子どもたちのとびっきりの笑顔がいっぱいでした。水泳授業は、泳げるようになることだけでなく、水に慣れ、水難事故を予防する意味もあり、とても大切なものです。6日には、水泳協会から先生に来ていただいて、3年生以上の児童が水泳教室を行いました。(右の写真)泳げるようになったり、泳げる距離が伸びたりして、子どもたちのうれしそうな姿を見ることができました。子どもたちの笑顔を見るにつけ、今年はプール授業が実施できて本当によかったと思いました。



保護者や地域の皆様のご理解とご協力のおかげで、充実した第Ⅰ期にすることができました。ありがとうございました。

明日から、子どもたちが楽しみにしている夏休みです。事故なく、ケガや病気をすることなく、楽しく充実した夏休みを過ごし、8月28日(月)に、とびっきりの笑顔の子どもたちに会えることを楽しみにしています。